愛知県院内感染地域支援ネットワーク事業

令和３年度愛知県院内感染ネットワーク
報告書

～相談事例・参考資料～

公益社団法人　愛知県看護協会

目　次

１　令和３年度院内感染等に関する相談事例
（１）Ｎ９５マスクの装着について･･･ 1

２　令和３年度院内感染等に関する支援･････････････････････････････････････ 2

３　院内感染に関する相談体制
（１）院内感染ネットワーク委員会規約･････････････････････････････････････ 3
（２）院内感染相談票・回答書･･･ 4
（３）院内感染に関する相談窓口･･･ 6

４　院内感染対策の参考となるホームページの紹介･････････････････････････ 8

相談事例１：Ｎ９５マスクの装着について

（相談内容）
当院は 12 月院内クラスターを経験しました。それ以来、新型コロナ感染の疑いの有無に関係なく喀痰吸引を実施するときにはN95を装着し始めました。
クラスター前は喀痰吸引時の飛沫に対して PPE（サージカルマスク、手袋、ゴーグル、エプロン）の装着をしていたのですが、N95 の装着をやめてもよいのかご教示いただきたいと思います。
＊入院時にはスクリーニング検査で陰性を確認しております。

（回答）＊新型コロナウイルス感染症に関する対応や考え方等は、厚生労働省の通知を含め変わっている場合があります。この回答は令和 3 年 7 月 13 日現在の内容です。

現在の新型コロナウイルス感染（COVID-19）状況（流行期）を考慮すると、N95 マスクの入手に支障がなければ COVID-19 検査の結果に関わらず喀痰吸引時に飛沫感染予防策として N95 マスクの着用を継続した方が良いと思います。

COVID-19 患者（疑い患者で検体採取などの手技を行う場合を含む）の診療ケアにあたる医療スタッフは、接触予防策および飛沫予防策として、ゴーグル（またはフェイスシールド）、マスク、手袋、長袖ガウン、帽子などを着用します。また、気道吸引や気管挿管などエアロゾルが発生しやすい場面においては N95 マスクの着用が推奨されています 1)。
環境感染学会による「医療従事者の新型コロナウイルス感染症感染事例についてのアンケート調査」では、職種としては看護師の感染がもっとも多く、職場内での職員の罹患について「患者から職員に罹患した」施設は 42%、推定感染経路として「気管・口腔吸引」が 1 施設で報告されています 2)。
現在では、昨年の 12 月に比べて医療従事者へのワクチン接種、PPE の供給改善など状況は変化しています。また、医療機関における水際対策として面会制限や COVID-19 の入院時スクリーニングが行われていますが、感染リスクはゼロにはならないと思われます。
よって COVID-19 流行期においては、少しでも医療従事者の感染リスクを下げるために従来の標準予防策に加えエアロゾル発生手技の際には、N95 マスクを着用することを推奨します。その際には、①吸痰処置が必要な患者は、なるべく換気のいい個室に入院させる、②吸痰処置を行う全職員に N95 マスクのフィットテストを行い正しい装着方法を確認する、③N95 マスクの再利用を含めた延長使用などを行うのであれば管理方法についても決めておく必要があると思います。
今回の回答に関しては、感染の蔓延状態等によっても異なる可能性もあるため、前述した内容を参考にご自身の施設でご判断いただくのが良いかと考えます。

1) 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第 5 版
https://www.mhlw.go.jp/content/000785119.pdf
2) 國島広之ほか：職業感染制御委員会・臨床研究推進委員会 医療従事者の新型コロナウイルス感染症感染事例についてのアンケート調査、環境感染誌、36、181-183、2021

２　令和３年度院内感染等に関する支援

技術的支援

当委員会では、医療機関からの要請に対して、院内感染対策の立案や現在行なっている院内感染対策の評価に関する次の支援を行っております。

・院内感染対策委員会への参加
・病棟ラウンドへの参加

要請内容に基づき当委員会の委員を紹介しますので、医療機関が当委員会へ直接依頼（文書等）してください。

なお、旅費その他支援に係る費用は、医療機関が負担してください。

【参考】過去の支援事例一覧

令和２年度	３件	新型コロナウイルス感染症の院内感染発生(予防)に係る訪問指導
令和元年度	１件	常滑市民病院の特定感染症病床運営支援。
平成 30 年度	１件	常滑市民病院の特定感染症病床運営支援。
平成 29 年度	２件	ＣＲＥアウトブレイクに際し、菌株の解析ならびに助言等の実施。 常滑市民病院の特定感染症病床運営支援。
平成 28 年度	２件	ＣＲＥアウトブレイクに際し、菌株の解析ならびに助言等の実施。 常滑市民病院の特定感染症病床運営支援。
平成 27 年度	２件	常滑市民病院の特定感染症病床開設に向けての指導及び助言。 常滑市民病院感染症科に対する指導。
平成 24 年度	１件	ＨＣＵ入院患者のバンコマイシン耐性腸球菌（疑）について、菌株の同定･遺伝子分析、院内感染対策委員会にて助言等の支援実施。
平成 23 年度	１件	多剤耐性アシネトバクターについて、書類上の審査と病棟ラウンドへの参加、感染対策の職員教育への助言等の支援を継続実施。
平成 22 年度	１件	多剤耐性アシネトバクターについて、書類上の審査と病棟ラウンドへの参加、感染対策の職員教育への助言等の支援実施。
平成 21 年度	１件	VRE アウトブレイクに際し、病棟ラウンドへ参加し、助言等の支援を継続実施。
平成 20 年度	１件	VRE アウトブレイクに際し、病棟ラウンドへ参加し、助言等の支援実施。

３　院内感染に関する相談体制

（１）院内感染ネットワーク委員会規約

（目的）

第１条　県内の医療機関が院内感染対策を実施するにあたって、助言や技術支援を受けることのできる相談体制を整備し、地域の院内感染対策の向上に寄与するため、専門家等で構成する院内感染ネットワーク委員会（以下「委員会」という）を設置する。

（業務）

第２条　委員会は次の業務を行う。

（１）医療機関からの院内感染の相談体制に関すること

（２）相談事例の分析及び情報提供に関すること

（３）医療機関への支援に関すること

（４）その他院内感染対策に関する事項に関すること

（委員）

第３条　委員会は、院内感染対策に知識のある医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師等で構成し、委員は、医療機関からの院内感染対策に関する相談に対応する。

（委員長）

第４条　委員会の委員長は委員の互選によって定める。

（会議）

第５条　委員会の会議は、委員長が招集し、おおむね年２回開催するものとする。

２　会議の議長は委員長とする。

（意見の聴取）

第６条　委員長が必要と認めたときは、委員以外の者に委員会への参加を求め、意見を聴取することができる。

（個人情報の保護）

第７条　委員会の運営・活動に当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう努めなければならない。

（事務局）

第８条　委員会の事務局は、公益社団法人愛知県看護協会内に置く。

（雑則）

第９条　この規約の改正は、会議出席者の過半数の賛成を必要とする。

２　この規約に定めるもののほか、委員会の運営・活動に関して必要な事項は、委員会の承認を得て別に定める。

附　則

この規約は、平成２０年１０月１５日から施行する。

この規約は、平成２２年３月１１日から施行する。

この規約は、平成２３年４月１日から施行する。

（２）院内感染相談票・回答書

送付先　ＦＡＸ　０５２－８７１－０７５７（愛知県看護協会）又は ０５２－２４１－４１３０（愛知県医師会）

院内感染相談票

年　　月　　日

院内感染ネットワーク委員会　御中

医療機関名
所在地
電　話
ＦＡＸ

所属長又は
ICT 等責任者

相談者氏名

以下の事項について、ご教示ください。

相談事項（別紙可）

送付枚数（本票のみ・本票を含み　　枚）

回答はＦＡＸで送らせていただきますので、**ＦＡＸ番号を忘れずに**ご記入ください。

- 県内の医療関係者からの相談のみを受け付けています。
- 施設として情報を共有していただくため、相談について、所属長やＩＣＴ等の了承を得てください。
- 回答はＦＡＸで送らせていただきますが、１０日前後（場合によってはそれ以上）かかることがありますのでご了承ください。
- 相談事例につきましては、院内感染防止対策推進のため、ホームページ等に掲載し情報提供いたしますのでご了承ください。なお、医療機関名、個人に関する情報等は特定できないよう配慮いたします。
- アウトブレイクの発生（疑い）事例については、保健所へご相談ください。

事務局使用欄			受付番号					
医師会受付	月	日	看護協会受付	月	日	委員受付	月	日

年　　月　　日

回　答　書

〈施設名〉
〈相談者氏名〉様

TEL　：
FAX　：

愛知県院内感染ネットワーク委員会
（事務局）公益社団法人愛知県看護協会
〒466-0054 名古屋市昭和区円上町 26 番 18 号
（０５２）－８７１－０７１１

当委員会へのご相談につきまして，以下（別紙）のとおり回答いたします

相談内容

回　　答

愛知県委託院内感染地域支援ネットワーク事業

院内感染に関する相談窓口

県内の医療機関等が行う、院内感染防止策の立案や評価について、
大学や医療機関の専門家から助言を受けることができます。

対応する相談の内容

- 院内感染対策の立案に関すること
- 現在行っている院内感染対策の評価に関すること
- 院内感染についての質問（疑問）

相談方法

専用の「院内感染相談票」を愛知県看護協会にＦＡＸまたはメールで送信する。
（様式は裏面、または下記からダウンロードしてください）

https://www.pref.aichi.jp/soshiki/imu/0000069197.html

【送信先】
FAX:052－871－0757
メール:kansen@aichi-kangokyokai.or.jp

注意事項

- 県内の医療機関等（医療従事者）からの相談のみを受け付けています。
- 相談事例は、院内感染防止対策推進のため、愛知県看護協会ホームページに掲載し情報提供いたしますのでご了承ください。なお、医療機関名、個人に関する情報等は特定できないよう配慮いたします。
- 相談にあたっては、所属長や院内の感染対策チーム（ＩＣＴ）等の了承を得てください
- 回答には、１０日前後（場合によってはそれ以上）の時間を要しますので、ご承知おきください。
- アウトブレイクの発生（疑い）事例については、保健所へ相談してください。

回答事例を活用してください！！

過去の回答事例を愛知県看護協会ホームページに掲載しています。ぜひ参考にご覧ください。
http://www.aichi-kangokyokai.or.jp/publics/index/145/

公益社団法人　愛知県看護協会　協力：愛知県医師会

送付先　ＦＡＸ　０５２－８７１－０７５７（愛知県看護協会）又は
０５２－２４１－４１３０（愛知県医師会）

院内感染相談票

年　　月　　日

院内感染ネットワーク委員会　御中

医療機関名
所在地
電　話
ＦＡＸ

所属長又は
ICT 等責任者

相談者氏名

以下の事項について、ご教示ください。

相談事項（別紙可）

送付枚数（本票のみ・本票を含み　　枚）

回答はＦＡＸで送らせていただきますので、**ＦＡＸ番号を忘れずに**ご記入ください。

- 県内の医療関係者からの相談のみを受け付けています。
- 施設として情報を共有していただくため、相談について、所属長やＩＣＴ等の了承を得てください。
- 回答はＦＡＸで送らせていただきますが、１０日前後（場合によってはそれ以上）かかることがありますのでご了承ください。
- 相談事例につきましては、院内感染防止対策推進のため、ホームページ等に掲載し情報提供いたしますのでご了承ください。なお、医療機関名、個人に関する情報等は特定できないよう配慮いたします。
- アウトブレイクの発生（疑い）事例については、保健所へご相談ください。

事務局使用欄		受付番号					
医師会受付	月　日	看護協会受付	月　日	委員受付	月　日		

４　院内感染対策の参考となるホームページの紹介

・愛知県医療安全支援センター

https://www.pref.aichi.jp/soshiki/imu/0000024491.html

愛知県が医療法第６条の１３に基づき医務課内に設置し、患者や家族からの医療に関する困りごとや苦情相談に対応するとともに、医療の安全の確保に関する情報提供等も行っています。

・厚生労働省

（医療安全対策）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/iryou/i-anzen/index.html

（新型コロナウイルス感染症 － 自治体・医療機関向けの情報一覧）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00088.html

・国立感染症研究所 感染症疫学センター（ＩＤＳＣ）

https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

・ＪＡＮＩＳ（院内感染対策サーベイランス）

https://janis.mhlw.go.jp/　　＊トップページ＞資料

・国立研究開発法人 国立国際医療研究センター（ＮＣＧＭ）

http://www.ncgm.go.jp/

・ＣＤＣ（Centers for Disease Control and Prevention）

https://www.cdc.gov/

院内感染ネットワーク委員会委員

委員長	三鴨　廣繁	愛知医科大学病院
委　員	石川　清仁	藤田医科大学病院
	大野　誉子	名古屋第二赤十字病院
	須川　真規子	公立陶生病院
	中根　茂喜	地域医療機能推進機構中京病院
	中村　敦	名古屋市立大学病院
	濱　ひろみ	春日井市民病院
	三宅　喜代美	名古屋共立病院
	舟橋　恵二	愛知県厚生農業協同組合連合会江南厚生病院
	八木　哲也	名古屋大学医学部附属病院

（敬称略五十音順）

令和３年度　愛知県院内感染ネットワーク
報　告　書

令和４年３月 31 日 発行

公益社団法人　**愛知県看護協会**

名古屋市昭和区円上町 26 番 18 号　〒466-0054
TEL　０５２－８７１－０７１１
FAX　０５２－８７１－０７５７